

『建築職 パーフェクト演習講座 建築史・都市計画』(KU23438)

訂正表

2026年3月17日現在

ページ	訂正箇所	訂正内容		掲載日
P. 75	[No. 67] 肢㊦の解説	誤	㊦ × 誘導サイホン作用とは、排水の流下により排水管内の気圧が変化し、封水の水位が変動する現象のことである。	2026/3/17
		正	㊦ × 誘導サイホン作用とは、排水の流下により排水管内の気圧が変化し、封水の水位が変動する現象のことである。器具排水管がほぼ満流となると、サイホン現象で封水が吸い出され、排水の終了後にトラップに残留する封水が少なくなる現象は、自己サイホン作用という。 ※ 解説の補充です。	
P. 77	[No. 74] 肢イの解説	誤	イ × 阻集器とは、排水中に含まれる有害物質などを阻止・収集するものである。	2026/3/17
		正	イ × 阻集器とは、排水中に含まれる油脂、ガソリン、土砂などを阻止・収集するものである（建設省告示 1597 号）。グリース阻集器は、グリーストラップとも呼ばれ、排水中に含まれる油脂分を阻止・収集するもので、飲食店や食品加工施設などで用いられる。なお、排水管内の臭気、衛生害虫等の移動を防止するものとして排水トラップがある（建設省告示 1597 号）。	

※「掲載日」は、上掲訂正情報がLECホームページの『公務員 テキスト改訂・修正情報一覧』(<http://www.lec-jp.com/koumuin/info/teisei/>)に掲載された日付です。